



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月28日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 裕

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 熊田 雅巳 (TEL) 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,327	△13.1	1,212	△50.8	1,273	△48.7	816	△50.4
2020年3月期第3四半期	26,841	11.7	2,463	42.6	2,483	42.3	1,646	45.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	88.21	-
2020年3月期第3四半期	178.47	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	39,541	34,115	86.3
2020年3月期	41,351	34,057	82.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 34,115百万円 2020年3月期 34,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	40.00	-	45.00	85.00
2021年3月期	-	40.00	-		
2021年3月期(予想)				45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△12.0	1,500	△59.9	1,580	△58.1	1,000	△61.2	108.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	10,903,240株	2020年3月期	10,903,240株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	1,644,149株	2020年3月期	1,672,865株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	9,252,772株	2020年3月期3Q	9,228,012株
------------	------------	------------	------------

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2021年3月期3Q 206,900株、2020年3月期 235,700株、2020年3月期3Q 235,700株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動の停滞が継続しており、一部に経済活動の回復に向けた動きも見られますが、感染者数が再び増加傾向にあるなど依然として予断を許さない状況にあります。

このような状況にあつて当社は、従業員の安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ事業活動を展開してまいりました。生産部門においては、業務スペース分散など感染リスク低減を図りつつ、業務を継続できる体制を維持してまいりました。営業部門においては、設計事務所へのアプローチを強化したことにより、設計指定額が堅調に増えている一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて受注活動の停滞は避けられず、また当初見込んでいた工事の受注時期が遅れる等影響が出ていることもあり、厳しい事業環境で推移しました。

当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、上記の状況から官公庁向け、民間向けともに大都市圏を中心に低調に推移いたしました。

売上高全体としては、233億27百万円となり、前年同四半期と比較して13.1%の減少となりました。受注残高につきましては、前年同四半期比6.5%の減少となっております。

利益面につきましては、減収による影響を業務の効率化等で補うことができず、売上総利益率は34.7%（前年同四半期比0.6ポイント悪化）となり、また、販売費及び一般管理費の節減（前年同四半期比1億38百万円減）に努めたものの、営業利益は12億12百万円（前年同四半期比50.8%減）、経常利益は12億73百万円（前年同四半期比48.7%減）、四半期純利益は8億16百万円（前年同四半期比50.4%減）となりました。

当第3四半期累計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)						
品目	売上高		受注高		受注残高	
	金額	前年同 四半期比 (%)	金額	前年同 四半期比 (%)	金額	前年同 四半期比 (%)
可動間仕切	8,018	88.1	8,005	82.0	3,022	89.6
固定間仕切	5,704	88.2	6,154	92.6	4,485	95.8
トイレブース	4,534	88.8	5,437	95.1	3,245	105.4
移動間仕切	3,951	81.3	3,647	69.7	3,509	78.6
ロー間仕切	363	82.9	353	78.1	64	82.2
その他	754	87.1	1,183	127.8	587	209.1
合計	23,327	86.9	24,782	86.2	14,915	93.5

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は395億41百万円となり、前事業年度末と比較して18億9百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は251億38百万円となり、前事業年度末と比較して13億1百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金13億12百万円、流動資産「その他」に含まれる未収入金3億24百万円等の増加と、受取手形及び売掛金25億32百万円、電子記録債権4億78百万円等の減少によるものであります。固定資産は144億3百万円となり、前事業年度末と比較して5億8百万円の減少となりました。これは主に、投資その他の資産に含まれる保険積立金2億33百万円、繰延税金資産2億21百万円等の減少等によるものであります。

負債の部では、流動負債は35億58百万円となり、前事業年度末と比較して20億15百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等7億2百万円、賞与引当金6億23百万円、流動負債「その他」に含まれる未払消費税5億2百万円、買掛金3億58百万円等の減少によるものであります。固定負債は18億67百万円となり、前事業年度末と比較して1億47百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は341億15百万円となり、前事業年度末と比較して58百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は86.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、2020年7月20日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,462	13,774
受取手形及び売掛金	10,462	7,930
電子記録債権	2,591	2,112
たな卸資産	741	851
その他	183	470
流動資産合計	26,440	25,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,378	10,635
機械装置及び運搬具	6,870	7,063
土地	4,646	4,646
その他	1,336	1,237
減価償却累計額	△11,314	△11,710
有形固定資産合計	11,917	11,871
無形固定資産		
484		471
投資その他の資産		
その他	2,517	2,067
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,509	2,059
固定資産合計	14,911	14,403
資産合計	41,351	39,541
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,962	1,604
未払法人税等	702	—
賞与引当金	1,095	471
その他	1,814	1,482
流動負債合計	5,573	3,558
固定負債		
退職給付引当金	1,398	1,511
役員退職慰労引当金	86	86
役員株式給付引当金	136	151
その他	97	118
固定負債合計	1,720	1,867
負債合計	7,294	5,425

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,035	3,035
利益剰余金	30,551	30,563
自己株式	△2,674	△2,628
株主資本合計	34,012	34,070
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44	45
評価・換算差額等合計	44	45
純資産合計	34,057	34,115
負債純資産合計	41,351	39,541

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	26,841	23,327
売上原価	17,361	15,236
売上総利益	9,480	8,091
販売費及び一般管理費	7,017	6,879
営業利益	2,463	1,212
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	9	8
受取保険金	—	39
受取家賃	17	17
その他	9	11
営業外収益合計	37	79
営業外費用		
売上割引	17	18
営業外費用合計	17	18
経常利益	2,483	1,273
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	11
減損損失	—	11
特別損失合計	0	22
税引前四半期純利益	2,482	1,250
法人税、住民税及び事業税	646	213
法人税等調整額	189	220
法人税等合計	835	434
四半期純利益	1,646	816

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。